

# とままえ

# 10

No. 614



風かおる  
人が輝き  
躍動するまち



## まちひと百景

### 木を植えることは命を植え、明日を植えること

B & G財団との共催で開催された海を守る植樹教育事業～ふれあい植樹活動～。

空気は山々の木々が作ってくれていることは誰もが知っているが、当たり前なことと思うだけに普段意識していないことに改めて気づかされた。

今回の取り組みは地球という大きな視点から見れば本当に小さな1歩にすぎないが、下がるよりも少しずつでも前に進んでいること、そして、その歩みは間違いなく今回参加した方々のお陰だということを感じた。

- 第33回町民ソフトボール大会ほか… 2
- 苫前町小学校体育大会ほか… 3
- チャリティフェスティバルほか… 4
- 学社融合事業「稲刈体験ほか」ほか… 5
- 健康ばんざい… 6
- 国民健康保険ガイド… 7
- 国民年金・川柳… 8
- 学びの広場… 9
- H23健全化判断比率等… 10
- 住まいる情報… 11
- 中学生ギャラリー… 12

### まちの人口

人口/3,536人 (男/1,678人/女/1,858人)  
世帯数/1,642世帯 (9月30日現在)

URL:<http://www.town.tomamae.lg.jp>

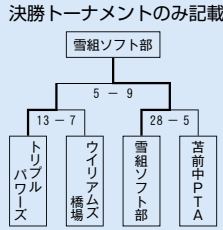
## 決勝は雨の中の対決に！ ～第33回町民ソフトボール大会～



8月26日(日)町野球場ほか2会場で開催された第33回町民ソフトボール大会が10チーム約140名の参加で開催された。

予選は3グループに分かれ、各組の第1位と2位同士で得失点差が少ないチームが決勝トーナメントへ進む方式で行われ、各チームはお揃いのユニホームやTシャツなどで参加、試合では好プレーが飛び出した。

決勝は、両チームとも予選・準決勝を10点以上取って勝ち上がってきた雪組ソフト部とトリプルパワーズが対戦し、雨の中緊迫した試合展開が繰り広げられ、9対5で雪組ソフト部が初優勝を飾った。



## 大きな声援に応える泳ぎ ～とままえ水泳競技会～

8月26日(日)B&G海洋センターで吉前水泳少年団育成会(橋場拓人会長)主催の第3回とままえ水泳競技会が地元少年団員ほか羽幌町、留萌市、増毛町などの児童や一般などあわせて約60名の参加で開催された。

競技は自由形や平泳ぎ、背泳ぎなど4種目の25、50メートル別とビート板、自由形リレーなどの2種目あわせて20レースを行った。

会場には参加者の保護者や祖父母などがビデオやカメラ片手に、日頃の練習の成果を発揮する我が子に向け「ガンバレ」「ファイト」などの声援が飛び交い、ゴールした後には大きな拍手が鳴り響いていた。結果は次のとおり。(各競技の本町選手の1位のみ記載)



種目	学年年齢	氏名	タイム
ビート板キック(小学1年)	小1	猪股 真央	34" 30
ビート板キック(小学2年以上)	小2	鈴木 恋斗	31" 15
背泳ぎ(小学3・4年男子)	小3	橋場 星宙	27" 59
背泳ぎ(小学3・4年女子)	小4	工藤千翔星	32" 72
背泳ぎ(小学5・6年女子)	小5	川森 千聖	29" 74
背泳ぎ(小学5・6年男子)	小6	橋場 吏玖	27" 19
自由形(小学1・2年女子)	小2	嶋崎 彩那	34" 34
自由形(小学3・4年女子)	小3	渡部 桜乙	25" 66
自由形(小学3・4年男子)	小4	柴田 太一	22" 59
自由形(小学5・6年女子)	小5	仲谷 梨歩	29" 39
自由形(小学5・6年男子)	小6	橋場 吏玖	21" 15

種目	学年年齢	氏名	タイム
50メートル	中1	渡部 京佳	51" 97
自由形(小学3・4年女子)	小3	杉下 優奈	1' 09" 57
自由形(小学3・4年男子)	小3	橋場 星宙	52" 16
自由形(小学5・6年女子)	小5	川森 千聖	1' 04" 47
自由形(中学生)	中1	渡部 京佳	40" 59
100mリレー	TEAM乙女		1' 26" 46

町内在住者の第1位のみ掲載

## ネイチャーゲームで森林について学習 ～学社融合事業「森林教室」～



9月5日(水)東川にある森の楽校サツタルベ遊々の森で学社融合事業「森林教室」が開催され、古丹別小学校(高谷典義校長)3年生12名がネイチャーゲームを通して森林の大切さを学習した。

講師は、留萌南部森林管理署奥古丹森林事務所の杉村政彦森林官ら5名が指導、児童一人ひとりの背中に付けられた動物のカードが何かを質問をしながら当てる「動物交差点」や自然の中に人工物を設置し、児童が山道を歩く途中にいくつ隠されているかを当てる「人工物探しゲーム」を実施した。

「人工物探しゲーム」では空き缶の他、栗の実や昆虫など草花に紛れてわかりづらいものも児童等が目を凝らして探していた。

## 本町で道民カレッジ「ほっかいどう学」出前講座兼公民館講座を開催

9月7日(金)公民館で北海道教育委員会主催の道民カレッジ連携講座「ほっかいどう学」と公民館講座が併せて開催され、約40名が食と健康づくりに関して学びを深めた。

「地域の食で健康に生きる」と題して行われた講演では北翔大学生涯スポーツ部の小田嶋政子学部長よりファストフードやコンビニ食が若い人の中で広まる中、その地域で伝わる食文化の大切さを語った。

また、「おうちでできる健康づくり運動」として市内温水プール水夢館の門間奈月健康運動指導士の運動実技では、体の調子を整える運動として、ふとももやふくらはぎを擦ったり、足首を回すだけで動きの違いを感じることができるといふことができた。



## 苫前町小学校体育大会



9月6日(木)古丹別小学校グラウンドで町小学校体育大会が開催され、本町の小学校4年生以上の児童74名が日頃の体育授業の成果を発揮した。

開会式では、苫前小学校6年の横野稜平くん、古丹別小学校6年の工藤龍之介くんが「6年生は最後の大会となるので、悔いの残らないよう全力でがんばります」と力強く選手宣誓を行った。

今にも雨が降りそうな中、トラック・フィールド競技が行われたが、児童は少しでも自己記録を縮めようと、真剣勝負が展開された。

種目	氏名	校名	記録	種目	氏名	校名	記録		
100 m	4年女子	名畑 莉来	18" 84	走り幅跳び	4年女子	高田 佳歩	3m08cm		
	4年男子	伊藤拳太郎	16" 64		4年男子	瀬川 永夢	古小	3m12cm	
	5年女子	堀井 幸子	17" 59		5年女子	秋山 百知	古小	2m71cm	
	5年男子	清水 涼雅	15" 22		5年男子	合田 裕亮	古小	3m26cm	
	6年女子	佐井 悠那	16" 58		6年女子	星野 汐音	古小	2m58cm	
	6年男子	工藤龍之介	古小		15" 28	6年男子	工藤龍之介	古小	3m63cm
800 m	4年女子	高田 佳歩	3' 14" 29	走り高跳び	5年女子	西村 歩優	古小	0m99cm	
	4年男子	瀬川 永夢	古小		3' 06" 16	5年男子	坂川 晃寛	古小	1m05cm
1000 m	5年女子	倉田 茉佑	古小		4' 36" 11	6年女子	猫島 菜央	古小	0m99cm
	6年女子	星野 汐音	古小		4' 57" 16	6年男子	石川 篤司	古小	1m11cm
1500 m	5年男子	西 志尚	古小	5' 57" 43	ソフトボール投げ	4年女子	土田 佳澄	古小	17m39cm
	6年男子	伊藤 行平	古小	6' 09" 85		4年男子	伊藤拳太郎	古小	36m53cm
400 m リレー	女子	高田 佳歩・佐藤 真奈・佐藤 愛珠	古小	1' 12" 50		5年女子	倉田 茉佑	古小	26m57cm
	男子	杉本 大佑・清水 涼雅・石川 篤司・横野 稜平	古小	1' 04" 33		5年男子	野村 雄大	古小	44m80cm
						6年女子	杉野 佳奈	古小	20m63cm
						6年男子	伊藤 行平	古小	37m85cm

各種目の第1位のみ記載

## 毎週金曜日はまちなかサロンのご利用を



高齢者や一般住民が気軽に集まり、民生委員や婦人会の方々と会話やゲームを楽しむことができる場として毎週金曜日に苫前福祉センターのシルバークラバで「まちなかサロン」が開設されている。

9月7日(金)には民生委員として活動している野崎信輝さんからかぼちゃ団子とお汁粉の差し入れがあり、この日参加した7名の高齢者に振る舞われた。参加した方々も会話を楽しみなが、差し入れをおいしそうに食べていた。

野崎さんは「時間がある方は毎週金曜日に福祉センターに来ていただきたい。今後は保健師による血圧測定などの催しも検討しているので、遊びに来てほしい」と述べた。

まちなかサロンは11月までの毎週金曜日に福祉センターで開設されている。

## 嘉門流宗家家元嘉門衛信さんによる慰問公演を開催

札幌市で日本舞踊の嘉門流宗家家元として日本舞踊の普及活動を行っている嘉門衛信さんらお弟子さん含め55名が9月9日(日)にそのまま温泉ふわつとで慰問公演を開催、会場には苫前幸寿園やデイサービスの利用者、一般町民等約100名が鑑賞した。

嘉門衛信さんは「昨年に続き2回目となるが、日本舞踊の楽しさを味わってほしい」と、森町長も「普段なかなか見ることができない本格的な日本舞踊を楽しんでほしい」と挨拶した。

公演では3部構成で日本舞踊のほか、森町長や町内のカラオケ愛好家らの歌にあわせた日本舞踊を披露、来場者も拍手や声援が飛び交うなど、舞踊の楽しさを堪能していた。



## ホタテ漁業の様子を見学 ～学社融合事業「ホタテ漁業の様子」～

また、質疑応答では「ホタテに足があるか?」「ホタテの年齢はどこを見たらわかるか?」「なぜ苫前町でホタテを育てずには、稚貝を他のマチに出荷するのか?」などの多くの質問が飛び交った。

9月13日(木)に苫前港新港にあるホタテ漁業作業場で学社融合事業「ホタテ漁業の様子」が、苫前小学校、古丹別小学校の3年生あわせて27名が参加し開催された。

講師は加藤漁業部の加藤孝幸さんと留萌北部地区水産技術普及指導所の梅田有宏専門普及指導員ら2名が務めた。

これから秋に向かってホタテの稚貝づくりが始まるが、その作業としてどのようなことが行われるかやホタテの生態などについて学習した。

ホタテをカゴに入れる体験では1人ずつ小さな容器からカゴに移し替えを行っていた。



## 第2回目となるチャリティフェスティバルin とままえをふわっとで開催



とままえ温泉ふわっとの指定管理者の大新東株式会社苦前支店の主催で昨年に引き続き2回目となるチャリティフェスティバルin とままえが9月15日(土)にとままえ温泉ふわっと駐車場特設会場で開催された。東日本大震災における被災者への支援として会場に募金箱を設置し、来場者へ募金の呼びかけを行った。イベントでは、ステージショーとしてバトントワリングや地元苦前鱗莖会をはじめとするよさこいソーラン、バンド演奏や歌謡ショーなど盛りだくさんで開催された。

また出店では、ふわっとエビバーガーやラーメンなどの飲食コーナー、JA苦前町の地元小麦の「春よ恋」を使ったパン、北るもい漁協苦前支所のかすべの唐揚げなどの土産販売コーナーなどに人が集まっていた。

## 古丹別幸楽会設立50周年記念式典



古丹別幸楽会(旧古丹別老人クラブ)が設立50周年を迎え、9月16日(日)にとままえ温泉ふわっとで記念式典が挙行された。

古丹別幸楽会は昭和37年に18名の設立世話人によって古丹別老人クラブとして発足。平成17年には現在の名称である古丹別幸楽会に変更し活動している。

小松谷悟会長は「先人が築き上げてきた歴史を発展させ、次世代へ継承していくためには健康であることが第一。原点に回帰し、組織の活性化と会員以外の高齢者を巻き込んだ取り組みを行っていききたい」と式辞を述べた。

森町長や星野議長らの祝辞の後、これまでの役員や90歳以上の会員へ感謝状が贈呈が行われるとともに、出席した会員が改めて会の発展への誓いを確認したようだ。

## これからも体に気をつけて長生きを！ ～平成24年度苦前町敬老会～

この後、料理や飲物と、町内保育園(所)園児によるお遊戯、苦前婦人会による舞踊などを堪能。楽しい1日を過ごすことができたようだ。

健康でいることが町のためにもなると思うので、これからも健康増進に努めたい」と謝辞を述べた。

町老人クラブ連合会の小松谷悟会長も「激励をいただき感謝している。健康でいることが町のためにもなると思うので、これからも健康増進に努めたい」と謝辞を述べた。

苦前町と社会福祉法人苦前町社会福祉協議会笹原進会長が主催の平成24年度苦前町敬老会が9月19日(水)に公民館で開催され、町内に住む75歳以上の高齢者約200名が参加した。

森町長は「残暑が続いたため、体調を崩す方がいなか不安だったが、皆さんの顔を見て安心した。ぜひ長生きして活躍してほしい」と挨拶。



## 自分の進路の参考に！ ～苦前商業高等学校で進路リレー講話を開催～

様々な分野の職業についている方の講話を聞き、働くことの意味や職業人として必要とされる資質を学ぶことを目的に、9月20日(木)苦前商業高等学校(小笠原茂美校長)体育館で第3回目となるリレー講話が開催された。

今回は留萌市で食に関しても様々な活動に取り組んでいる佐藤エレナさんを講師に迎えた。

佐藤さんは、自身の妊娠を機に自分の食べたものがそのまま赤ちゃんに成分が届いてしまうことに気づき、農業や遺伝子組み換え食品について学習、安全な食べ物について普及啓発活動を行っている。

その中で佐藤さんは生徒に「今日できることはやっつけてしまおう」「粘り強さはどの場面でも通用すること」とアドバイスを送った。

様々な分野の職業についている方の講話を聞き、働くことの意味や職業人として必要とされる資質を学ぶことを目的に、9月20日(木)苦前商業高等学校(小笠原茂美校長)体育館で第3回目となるリレー講話が開催された。

今回は留萌市で食に関しても様々な活動に取り組んでいる佐藤エレナさんを講師に迎えた。

佐藤さんは、自身の妊娠を機に自分の食べたものがそのまま赤ちゃんに成分が届いてしまうことに気づき、農業や遺伝子組み換え食品について学習、安全な食べ物について普及啓発活動を行っている。

その中で佐藤さんは生徒に「今日できることはやっつけてしまおう」「粘り強さはどの場面でも通用すること」とアドバイスを送った。



## 町食生活改善協議会が特別養護老人ホーム苦前幸寿園を慰問、雑巾を寄贈



町食生活改善協議会(岡宮由紀子会長)が9月20日(木)特別養護老人ホーム苦前幸寿園を慰問、雑巾約100枚を寄贈するとともに、幸寿園入所者やデイサービス利用者や交流した。

岡宮会長ほか3名が利用者に雑巾を手渡した。石川裕一園長は「雑巾は毎日使うので大変助かります」と代表してお礼を述べた。

この後、会員はおやつとして出されたメロンやジュースの配膳をお手伝い。「お体の調子はどうですか?」「暑くないですか?」などに入所者や利用者や懇談し、昔話に華が咲いていたようだ。

## 昔ながらの稲刈りに汗 ～学社融合事業「稲刈体験」～



岩見の花井秀昭さんの圃場で種籾時き・田植え・生育調査などを行ってきた昔前小学校・古丹別小学校5年生29名の学社融合事業「稲刈体験」が9月21日(金)に開催された。長靴姿で鎌を持った児童が田の4分の1程度を昔ながらの方法で稲刈りを実施、30分程度ですべて刈り取った。その後は、花井さんの運転するコンバインに乗車させてもらい、現代の稲刈りを体験、その便利さを体感していた。今年の米のでき具合は、粒は小さめだが、ものは良さそうとのこと。

昔前小5年の加賀谷悠衣さんは「コンバインで米がどのように刈られるかがわかった」、古丹別小5年の清水将くんは「手作業だと稲が残ってしまい、残った稲を拾うのが大変。便利になったと感じた」と感想を述べた。

## B&G財団「海を守る植樹教育事業」が本町で開催される

9月22日(土)に古丹別小学校体育館、古丹別水辺の楽校でB&G財団、昔前町、昔前町教育委員会主催の「海を守る植樹教育事業」が約100名の参加で開催された。

まず古丹別小学校体育館で行われた開会式で、森町長は「森林教室でしっかりと勉強して、植樹をしてほしい。この事業により波及したものをマチあげて実施できるきっかけとしたい」と、B&G財団の吉田哲郎常務理事も「この事業は海と緑の事業として本年度初めて全国22ヶ所で行われるが、昔前町が道内の牽引役となるよう期待している」と挨拶した。

地球環境戦略研究機関国際生態学センターの林寿則さんより森林教室として植樹する樹種の名前、今行われる宮脇方式というその土地に生息する樹種を中心にできるだけ



多くの種類を混植・密植して植える手法の説明などを行った。会場を水辺の楽校に移して行われた植樹では、植樹リーダー講習を受講した町教育委員会社会教育課の鴨田誠係長とボランティアとして昔前商業高等学校の小笠原茂美校長、同校3年生の久保友貴くん、小野和香菜さん、瀬波ゆりかさんがリーダーとしてグループに分かれ作業を行った。保育園児から高齢者までの参加者約100名は、ミズナラ、ヤチダモなど14種類38本の苗を指示された箇所に植樹するとともに、植樹した後に稲わらを敷くなどの作業を協力し合いながら行った。

古丹別小学校6年の橋場更玖くんは「20年後、この場所がどのような場所になっているか楽しみです。そのときに見に来たいです」と感想を述べた。



## 青空の中、古丹別市街地を激走 ～第35回昔前町民マラソン大会～

9月23日(日)に公民館周辺で第35回昔前町民マラソン大会が、親子の部をはじめとする12部門に約160名の参加で開催された。

前日の大雨で開催が心配されたが、当日は晴天で少し暑いと感じる中実施された。今回より町体育協会の単独主催で行われた同大会では、古丹別市街を周回するコースに変更され、より多くの住民に見ていただけるよう配慮された。

平田日出男会長は「体育協会第1回目のマラソン大会ということで参加の皆さんも戸惑いがあると思うが、声援を受けながらの走りに頑張りを期待したい」と挨拶、伊藤翔くん、伊藤葉菜ちゃん、伊藤楓ちゃんの3人兄弟が「楽しみながら一生懸命走ります」との選手宣誓で大会がスタート。

暑さにもかかわらず参加した選手全員が無事完走した。



種目	部 門	学年・住所	氏 名	タイム	種目	部 門	学年・住所	氏 名	タイム
1 km	親子の部	旭	山口 大雅	4' 37"	3 km	小学5・6年男子の部	古小5年	西 志尚	11' 52"
			山口 竜浩			中学生女子の部	古中3年	久保 杏奈	15' 47"
	小学1・2年男子の部	古小2年	鈴木 恋斗	4' 11"		一般女子の部	古丹別	正田 真琴	17' 52"
小学1・2年女子の部	古小2年	西 桜誇	4' 36"	一般男子の部		古丹別	鈴木 義樹	15' 41"	
2 km	小学3・4年男子の部	古小3年	平井 憲吾	8' 14"		中学生男子の部	古中2年	伊藤 充洋	21' 43"
	小学3・4年女子の部	昔小4年	高田 佳歩	8' 25"	一般男子の部	昔前	スパンサー・バーンス	20' 20"	
	小学5・6年女子の部	羽小5年	池田 朱桜	9' 12"					

(各部門の第1位のみを掲載)  
太枠内は大会新記録